

# 新型コロナウイルス検査スポット等事業従事者への慰労品の支給

～新型コロナウイルス感染症対策寄附金を活用～

## 概要

新宿区が独自に設置した「新宿区新型コロナウイルス検査スポット」及び「新宿区新型コロナウイルス検査センター」の運営に当たり、区と連携し、業務に従事していただいた医療関係者に対して、新型コロナウイルス感染症対策寄附金を活用し、感謝の気持ちを伝えるため、慰労品(クオカード)を贈呈します。

### 新型コロナウイルス感染症対策寄附金(令和2年6月創設)

区における新型コロナウイルス感染症対策を支援するための寄附を受け付けています。

<寄付の受入方法>

- ・専用口座への振込み
- ・インターネット(ふるさとチョイス)
- ・納付書
- ・現金による受け入れ

#### 「新宿区新型コロナウイルス検査スポット」



新宿区が区内の基幹病院(国立国際医療研究センター、女子医大、東京医大、慶應大、JCHO山手、JCHO新宿、大久保、聖母)や新宿区医師会と連携し、国立国際医療研究センターに運営を委託

【開設期間】令和2年4月27日～令和2年7月31日

#### 「新宿区新型コロナウイルス検査センター」



国立国際医療研究センターの検査スポット終了に伴い、保健所内に設置・運営

【開設期間】令和2年8月3日～令和3年3月31日

## 対象者

(要件等)

- ◇ 令和2年4月から令和3年3月までに、検査スポット、検査センターの業務に従事した方

約680人

### ① 検査スポット等で直接受検者と接する業務に従事した方

5万円分

- 個人防護服等を着用し、検体採取など、受検者に直接対応する業務に従事した医師、検査技師、看護師等



### ②-1 検査スポットのバックヤード業務に従事した方

3万円分

- 発生届の作成、紹介医への電話連絡等の業務に従事した方
- 検査スポットに係る事務に従事した方



### ②-2 検査スポットの開設・運営関係者

3万円分

- 検査スポットの開設準備等に従事した関係者

### スケジュール

- ◇ 令和2年12月以降、対象者に順次贈ります。

### 補正予算額

31,762千円

(内訳)

- ・慰労品(クオカード) 31,220千円 …【新型コロナウイルス感染症対策寄附金を活用】
- ・事務経費等 542千円 …【一般財源】